



新着開発情報

水が漏れないダクト

開発背景

あるお客様から、「浸水しないダクトを制作してほしい」というご依頼がありました。

ダクトは様々な大きさや形のものを組み合わせて空気の通り道を作るものなので、どうしても継ぎ目が出てしまいます。

しかし、その継ぎ目から水が入ると、内部がさびてしまうことも…そんな事態を防ぐために、当社は水が浸入しないダクトを制作しました。



内部がさびた状態。自然災害で飛散する恐れも

施工のポイント



①通常のダクトを製作、組み立てていきます。



②組み立て後、断熱施工を施します。



③接続後、一昼夜風雨にさらし、テストします。



④浸水していないことを確認。

当社が開発した「NO雨ダクト」のいちばんのポイントは、何と言っても工期およびコストを削減できることです。在来工法のおよそ二分の一の工程で施工できるこの「NO雨ダクト」はダクトの新規製作時はもちろん、設計時に本品を採用しておくことによって後々の管理にかかる時間とコストも削減できます。さらに、使用する材料も在来工法より少なくなるため、廃棄物の削減も大いに期待できます。

検証

通常のダクト



通常のダクトでは、外から雨や蒸気がかかった場合、継ぎ目から水分が浸入してしまいます。

加工後のダクト

当社はこの製品を商品化し、ダクトの漏水でお困りのご担当者様にお使いいただければと考えています。下記バナーより、「NO
雨ダクト」の詳しい資料をダウンロードいただけます。
御社の工期＆コスト削減のお役に立てると思います。

